



西成区将来ビジョン

西成区役所

目次

はじめに

1. 西成区の概況
2. 西成区の現状
3. 西成区のめざす将来像
4. 将来像を実現するための柱(施策展開の方向性)

柱1 子どもの夢がひろがるまち

- 戦略1 子どもが健やかに成長できるようにする
- 戦略2 すべての子どもの学習意欲があふれる環境をつくる
- 戦略3 親子が安心して暮らすことができるように支える

柱2 人と人がつながりにぎわうまち

- 戦略1 住みたいまち、行ってみたいまちにする
- 戦略2 地域の活動を支えてつながりをつくる
- 戦略3 誰もが活躍して輝けるまちにする

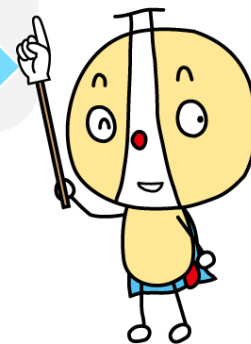
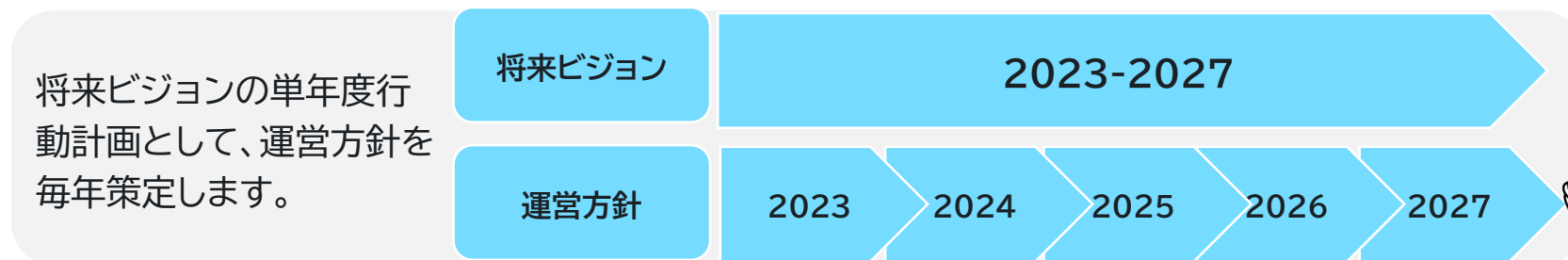
柱3 みんなが安心して暮らせるまち

- 戦略1 大規模災害等に備えた体制をつくる
- 戦略2 行政と地域住民が連携して防犯・安全対策をおこなう
- 戦略3 あいりん地域の環境改善事例を広げていく

はじめに

区将来ビジョンは、区政を運営していく上で、区のめざすべき将来像、その将来像の実現に向けた施策展開(まちづくり)の方向性等をとりまとめ、区民の皆さんに明らかにするものです。区運営方針は、区将来ビジョンで示された施策展開(まちづくり)の方向性に沿って、年度ごとの施策・事業の取組みを明らかにする単年度ごとのアクションプラン(行動計画)になります。

これまで進めてきた取組みを継続するとともに、新たな課題や環境変化に対応するため、令和5年度(2023年度)からの5年間を新たな計画期間とする新しい「西成区将来ビジョン」を策定します。



1. 西成区の概況

- 大阪市の南西、上町台地の西側から木津川に至る間に位置。
- 北に浪速区、東に阿倍野区、南に住之江区、木津川を挟んで西に大正区が隣接
- 人口 106,111人
- 面積 7.37km²
- 世帯数 66,379世帯
- 国道26号線、43号線、大阪臨海線などの幹線道路、OsakaMetro四つ橋線・堺筋線・御堂筋線、JR大阪環状線・関西本線、南海本線・南海高野線、阪堺電気軌道阪堺線が運行し、関西国際空港や近畿圏内の観光地へのアクセスが良く、都心部へのアクセスにも適した住宅地
- 大阪市顕彰史跡の天下茶屋跡などの旧跡、大阪フィルハーモニー交響楽団の活動拠点、セレッソ大阪との関わりが深い南津守さくら公園スポーツ広場など、多くの歴史・文化・観光資源が存在している
- 「100年以上の歴史を持つ老舗」「日本初の製品を生み出した」など特色あるものづくり企業が立地するまちである。

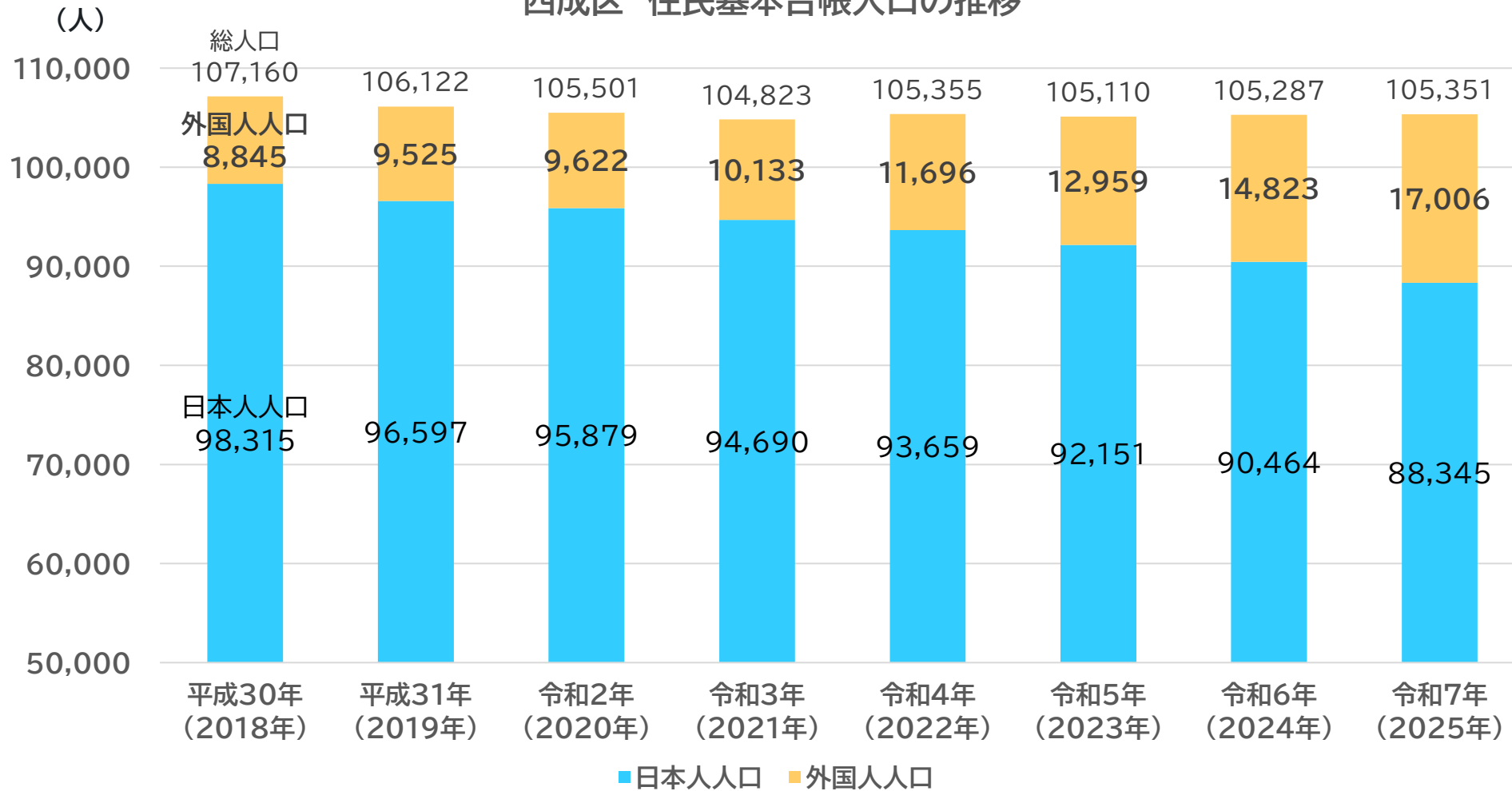


(人口、面積、世帯数は令和2年国勢調査データに基づく)

2.西成区の現状

西成区の人口は長く減少傾向が続いていましたが、令和4年以降は下げ止まりの傾向がみられます。近年は、日本人人口の減少が続いている一方で、外国人人口が増加しています。

西成区 住民基本台帳人口の推移

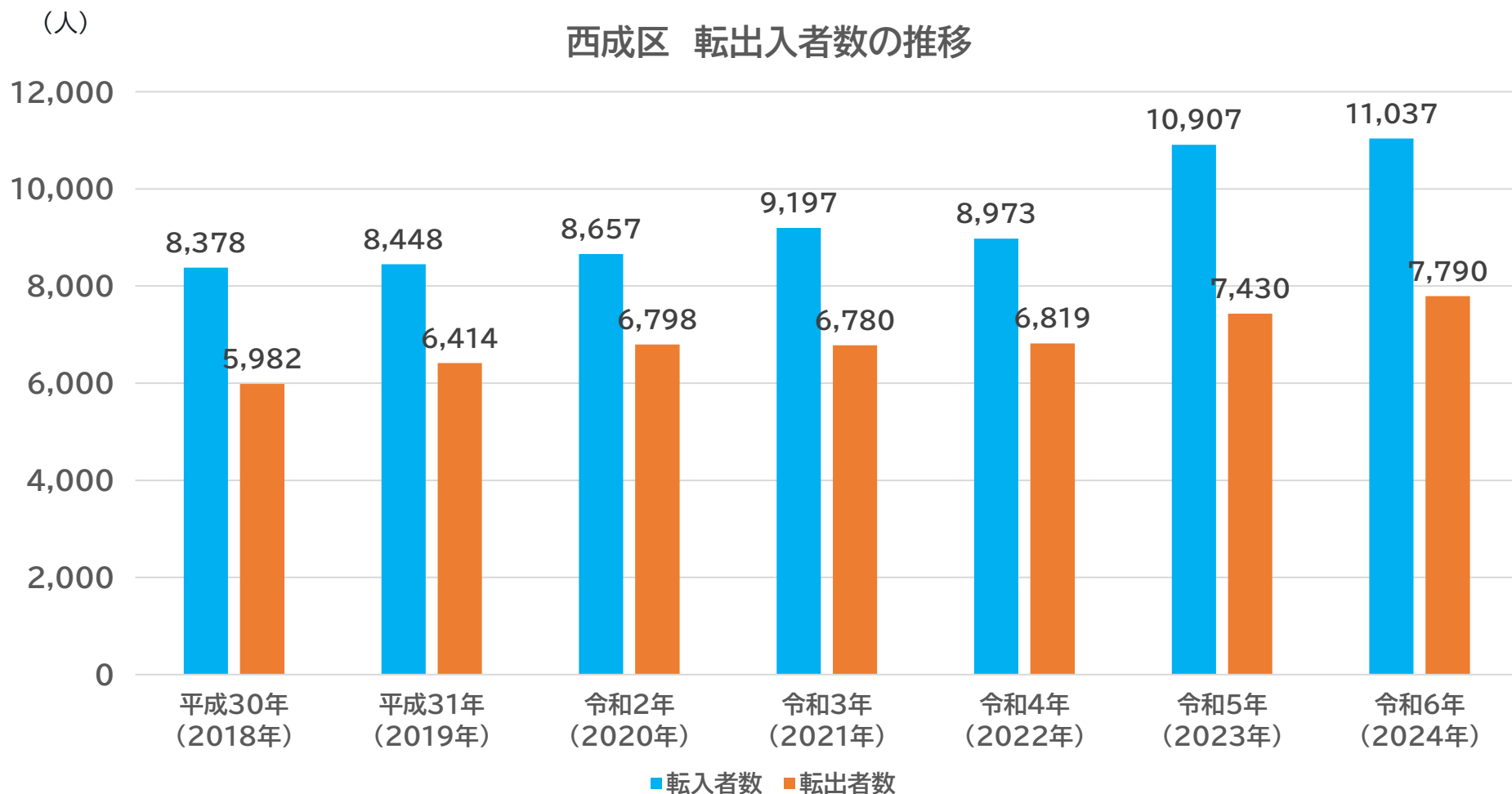


【出典:住民基本台帳人口(各年9月末日現在)】

2.西成区の現状

転出入者数の推移を見ますと、転入超過が続いています。

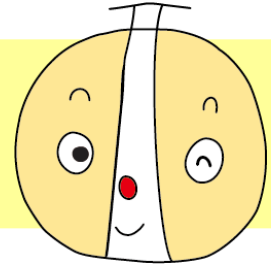
一方、近年は総人口がおおむね横ばいであることから、自然減が続いているといえます。



【出典:大阪市統計書 3-3人口異動】

3.西成区をめざす将来像

笑顔のあふれるまち にしなり



西成区は、令和7(2025)年に区制100周年を迎えました
次の100年に向けて

新たなスタート〈リボーン〉を切るにあたり
“人情のまち 西成区”という強みを生かし

人と人とのつながりを大切に

みんなが笑顔で暮らしやすいまちをめざします



3. 将来像を実現するための3つの柱

若い人や子育て世帯を呼び込み、活力あるまちをつくることを目標に、次の3本柱の施策を進めていきます。

1. 子どもの夢がひろがるまち					
2. 人と人がつながりにぎわうまち					
3. みんなが安心して暮らせるまち					

施策展開にあたっては、外国につながる住民を含めた、多様な地域住民が連携する〈多文化共生〉の視点も踏まえて進めていくこととします。